

高齢者交通安全ニュース

ブレーキ・アクセルの踏み間違いによる
高齢者の自損事故多発

～サポカーで交通事故防止～

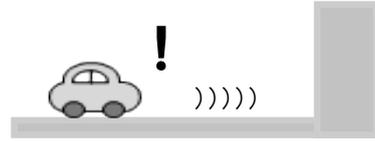
① 衝突被害軽減ブレーキ (対車両・対歩行者)

車載のレーダーやカメラにより前方の車両や歩行者を検知し、衝突の可能性がある場合には、運転者に警告、さらに衝突の可能性が高い場合には、自動でブレーキを作動します。



② ペダル踏み間違い 急発進抑制装置

停止時や低速走行時に、車載レーダー、カメラ、ソナーが前方や後方の壁や車両を検知している状態でアクセルを踏み込んだ場合には、エンジン出力を抑える等により、急加速を防止します。



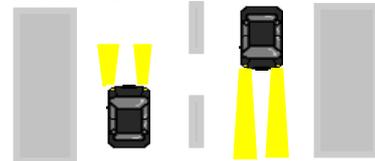
③ 車線逸脱警報

車載のカメラにより道路上の車線を検知し、車線からはみ出しそうになった場合やはみ出した場合には、運転者に対して警報します。



④ 先進ライト

ヘッドライトを自動で切り替え夜間の歩行者などの早期発見に貢献します。



注意・・・①から④の安全機能がすべての車両に標準装備されているものではなく、車種により異なります。

安全運転サポート車 購入補助金最大10万円!

令和2年3月9日より申請受付中 ※購入補助金を受けるには条件があります。

対象：65歳以上のサポカー購入者

※ 購入補助金の詳細については、以下の連絡先にお問い合わせください。

- 経済産業省 TEL 03-3501-1511
- 一般社団法人次世代自動車振興センター サポカー補助金 お問い合わせ窓口
TEL 0570-058850 (ナビダイヤル)
03-6831-0615 (ナビダイヤルを利用できない場合)
- 一般社団法人日本自動車販売協会連合会岡山県支部
TEL 086-259-3000

重要

安全運転を支援する装置は万全ではなく、作動には一定の条件があるので、装置を過信せず、安全運転を心掛けてください。

ゆずる! とまる! まもる!

岡山県警察